

「廻国雑記」

聖護院門跡道興准后 著より

(加賀国)

(本折)

同じ国もとおりを通り侍りけるに、人のきぬをおりけるを見侍りて

〔本折〕にかけて

誰かもと、おりそめつらむ賀びを

(織り染め)

よろこ

〔加賀〕にかけて

(絹)

(織)

くわ

加ふる国のきぬのたてぬき

(絹)

(経緯)

道興准后が文明一八年（一四八六）六月から翌年三月にかけて北陸・関東・奥州を遊歴した際、簡略な記事に和歌・俳諧・漢詩などをまじえて著した室町時代後期の紀行歌文集。